



# きれこみのある はっぱ

【むずかしさ ★】

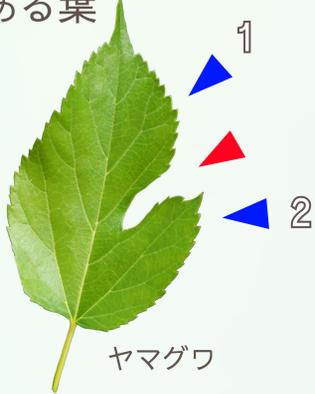
## 切れ込みが

ない葉



コブシ

ある葉



ヤマグワ

植物の葉には、切れ込みのない葉とある葉があります。  
切れ込み [▲] が1つ入ると、葉のきれはし [▲] (裂片という) が2つになります。



トウカエデ

トウカエデでは  
浅い切れ込み=2つ  
裂片=3つ  
になる



モミジバフウ

半分まで切れ込み=4  
裂片=5



イロハモミジ

深い切れ込み=6  
裂片=7



ヤツデ

深い切れ込み=8  
裂片=9

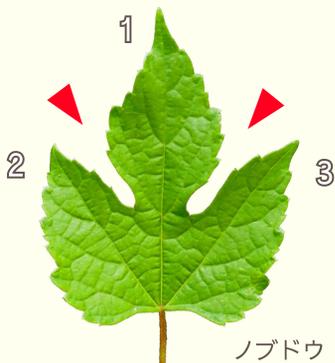
裂片の数や切れ込みの深さは、植物の種によっておおよそ決まっています。

## コラム：特別な切れ込みのある葉 — 複葉

2つ以上の部分に分かれた葉を複葉（ふくよう）といい、分かれた個々の葉は小葉という。これに対して葉身が分かれていない葉は、たとえ深い切れ込みがあっても単葉という。

### 切れ込みのある葉—単葉

途中で切れ込む



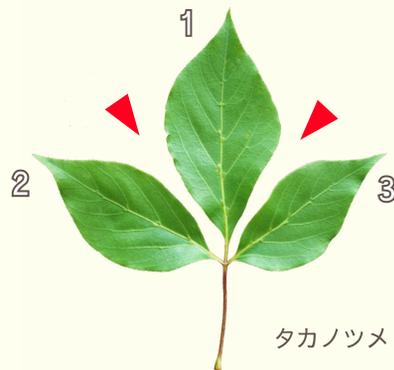
ノブドウ

1枚の葉の2か所で、途中で切れ込みが入り、裂片が3片になった葉。

よく似ているけど違う！

### 分かれた葉—複葉

最後まで切れ込む



タカノツメ

2か所の切れ込みが最後まで、つまり葉軸まで切れ込むと、3枚の小さな小葉に分かれる。3枚セットで1枚の葉。3出複葉という名の複葉。

裂片が5片



イタヤカエデ

4か所で途中で切れ込みが入り、裂片が5片になった葉



アケビ

小葉が5枚

1か所から5枚の小葉に分かれた、手のひら状の複葉（掌状複葉）



シロツメクサ (クローバー)

小葉が3枚

3枚の小葉に分かれた複葉（3出複葉）



ノイバラ

小葉が9枚

小葉が鳥の羽のように配列している複葉（羽状複葉）